

# 第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定しました

〈平成30年度～平成32年度〉

滝川市の高齢化率(65歳以上の割合)は、平成30年2月末現在で33・7%です。今後、2025年(平成37年)までには団塊の世代の方々全てが75歳以上となることが見込まれていることから、高齢化はさらに進行することが予想され、医療、介護、介護予防、住まいおよび自立した日常生活の支援を包括的に確保するための「地域包括ケアシステムの構築」に向けた取り

組みの推進が必要とされています。本計画は、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、自立した日常生活を営み、安心して住み続けられるまちを目指して、第6期計画において取り組んできた「地域包括ケアシステムの構築」に向けた取り組みを深化・推進するため、平成37年度を見据えた中長期的な計画の2期目の計画として策定しました。

## 計画の基本理念

市民の介護予防意識や支え合いの意識を高め、高齢者が住み慣れた地域で、自立した日常生活を営み、安心して住み続けられるまちを目指します。

## 計画の概要

### 1 自立支援、介護予防等の推進

高齢者の自立した日常生活を支援するため、介護予防等の取り組みを推進するとともに、生活支援サービスを充実します。

- ①介護予防・日常生活支援総合事業
- ②健康づくりによる介護予防の推進
- ③その他の生活支援事業
- ④家族介護者への支援の充実

### 2 地域生活支援体制の整備

高齢者の住み慣れた場所での生活を支援するため、行政・事業者・地域住民がそれぞれの立場から支え合う仕組みづくりを推進します。

- ①地域包括支援センターによる支援
- ②在宅医療・介護連携の推進
- ③認知症施策の推進
- ④地域における支え合いの推進

### 3 高齢者の住まいの確保

高齢者のニーズに応じた住まいが適切に提供されるように努めます。

- ①公営住宅の整備
- ②民間住宅等の整備
- ③養護老人ホーム

### 4 社会参加と交流の推進

高齢者が生きがいをもっていきいきと暮らすことができるように、高齢者の社会参加を促進します。

- ①高齢者の生きがいづくり
- ②高齢者の生涯学習の充実
- ③高齢者の積極的な社会参加の促進

### 5 介護サービス・介護予防サービスの充実

高齢者の住み慣れた地域での生活を支える介護サービス・介護予防サービスの充実を図ります。

- ①居宅介護サービス(介護予防サービス)
- ②施設介護サービス
- ③地域密着型サービス(地域密着型介護予防サービス)

#### 【重点目標】

- ・「自立支援・重度化防止等の介護予防の取り組みの推進」
- ・「住民主体による地域における支え合いの仕組みの整備」
- ・「介護保険料の抑制による市民負担の軽減」

※第6期計画において重点的に取り組みを行ってきた「在宅医療・介護連携の推進」、「認知症施策の推進」の施策についても引き続き推進し、より一層の充実を図ります。

※第7期計画の詳しい内容は、市役所(1階介護福祉課)、江部乙支所、市立図書館および市公式ホームページにてご覧いただけます。